

麦の家 生活介護 やってみたいを叶える

麦の家 生活介護では、利用者様の「やってみたい」を大切にしています。

日々の生活でやってみたいけど挑戦しにくいこと、例えば、「病院へひとりで行きたい」。ひとりでは交通手段がなく、外出が億劫になってしまふところ、一緒に電車に乗って出雲市駅まで出かけた。この経験が自信につながり、いずれは「ひとりで電車に乗って病院へ行く」という生活のひとつに結びつくことを願っています。

また、自らやってみたいことを考えたり、こちらから提案することで、生活する上での楽しみを見つけてもらえるきっかけになればと思います。そして皆さんの生活が、より充実したものになるようサポートしていきたいです。

パフェを食べたい!



カフェに行き、好みのパフェを頼み、食べました。

ネイルをしたい!



好きなカラーやラメを選び、フットネイルをしました。

パンを選んで買いたい!



パン屋さんにて、トレートングを手で自分でパンを選び、買いました。

外出したい!

さまざまな場所へお出かけしています。お花見に行ったときは、屋台で欲しいものを買いました。「また家族で行きたい」と言われる方もいらっしゃいました。



朝食を作りたい!



たまご焼きにサラダと朝食プレートを作りました。この後、お家で作られた方も。



歌と書と ～歌う青空の会～

先日の歌う青空の会では、みなさんの『朧月夜』の歌に合わせ歌詞を揮毫しました。

素敵な歌声の中、すらすらと書かれる書に、歌いながらも目が釘付けになりました。半紙ぴったりに収まった書が完成した瞬間は、思わず「すごい」とつぶやいてしまいました。

その様子をフェイスブックに掲載しましたので、ぜひご覧ください。



金太郎の家 フェイスブック 検索



利用者の方は何かしらの障害を持って麦の家に通っておられますが、支援する側・される側という立場を通り越えて、私たちが皆さんから教えていただいたり、サポートを受ける場面が多々あります。障害があるために周囲の理解が得られず、辛い思いや苦しい思いをされた方も多いと思いますが、その分みなさんとても芯の強い心優しい方ばかりです。

ある研修で、「障害者になるかどうかはほんのちよつとのボタンのかけ違いで、自分や家族がいつ当事者になるかわからない」と言ったお話がありました。多様性が叫ばれ、以前よりも発達障害やL G B Tなどの理解が進んできたとはいえ、やはりどこか見えないう壁があるとしたら「他人事」という意識なのではないかと思えます。いかに「自分ごと」として捉えることができるか、そこから見方や関わり方も変わってくるのではないかと思えます。

新型コロナウイルスもひとまず終焉を迎え、金太郎の家も今年度から地域への外出やイベントなど少しずつ復活させていく予定です。麦の家でも今年度は「麦の市」を定期開催し、麦の家の商品の販売促進や地域交流を図っていきます。職員も一人ひとりの個性を發揮しながら精一杯尽力してまいりますので、今後とも麦の家をどうぞよろしくお願ひいたします。

麦の家五周年に寄せて

麦の家 所長 農間 玲美

障害者多機能事業所(就労継続B型・生活介護)として平成30年に開所した麦の家は、皆様にごえられて今年で五周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

金太郎の家は長らく高齢者支援に携わっていましたが、障がい者支援、特に就労支援については経験がなく、手探りの状態からのスタートでした。仕事の面では、金太郎の家の利用者、職員、そして地域の方々から、駅や空港のトイレ清掃、ネギ農家のお手伝い、箱折の内職などを紹介していただき、様々なご縁や繋がりに心温まる思いでした。

麦の家のご利用者の中には、今まで家に閉じこもって誰とも接することなく過ごしていた方もいらっしゃいます。一歩家から出て、麦の家という居場所や職員・他のご利用者との繋がりができると、徐々に笑顔が増え、楽しそうに通ってくださるようになりました。その姿から人との繋がりが地域との繋がりの偉大さを感じています。

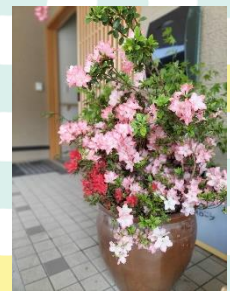
利用者の方は何かしらの障害を持って麦の家に通っておられますが、支援する側・される側という立場を通り越えて、私たちが皆さんから教えていただいたり、サポートを受ける場面が多々あります。障害があるために周囲の理解が得られず、辛い思いや苦しい思いをされた方も多いと思いますが、その分みなさんとても芯の強い心優しい方ばかりです。

鳥語花香 ～春を感じる

食べ物
春と言えば…たけのこ、ふき、そら豆 等々
彼岸には、ぼたもち作り。今年はやもぎ餅や山椒味噌を作りました。



花々
春と言えば…桜、菜の花、チューリップ 等々
たくさんお花見に出かけました。玄関や部屋にも季節のお花が飾ってあります。



心より感謝申し上げます

宗玄寺仏婦の会様、やまもの会様より、布巾の寄付をいただきました。また、ご利用者様、ご家族様、地域の方々より多大なる寄附及び季節の野菜や花々等、差し入れていただきました。感謝申し上げます。



金太郎だより



2023年5月20日号

社会福祉法人金太郎の家

〒699-0501

出雲市斐川町学頭 1511-1

☎ 0853-72-5110

FAX 0853-72-5192

✉ honbu@kintarounoie.jp

HP「金太郎の家」

f「金太郎の家」

facebook

金太郎の家の新しい仲間を紹介します！

江角 慶太 (えすみ けいた) 居宅介護支援



今年度4月より、こちらでケアマネージャーとして働かせていただくことになりました江角慶太と申します。わからないことも多々ありますが、これまでご指導くださった諸先輩方から学んだ知識とともに、今までの経験を活かして、お困りの方々の一助になればと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

宍道 真奈 (しんじ まな) 通所介護



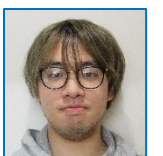
令和5年4月1日に入社しました宍道真奈と申します。介護職は未経験でご迷惑をおかけする事もありますが、ご利用者様の笑顔に助けて頂いています。早く一人前になれるよう私も笑顔で一生涯懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

玉木 文乃 (たまき ふみの) 麦の家



4月から生活支援員として勤めることになりました。障がいのある方の支援を以前も行っていました。また一からの気持ちで利用者のみなさまに寄り添い、その人らしい生活が送れるよう微力ではありますが支援に臨みます。よろしくお願いいたします。

土井 峻平 (どい りょうへい) 通所介護、福祉移送



5月より移送とデイサービス職員として入職した土井と申します。出雲出身ですが県外へ出ており、十三年ぶりに帰って参りました。安全運転に努めますので、よろしくお願いいたします。

お知らせ

- ◆ 4月より、食材費高騰のため、配食弁当の価格が変更となりました。
【旧】500円
【新】600円
ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。
- ◆ 3/14 (火) 第三者委員会を開催しました。
- ◆ 3/22 (水) 理事会を開催しました。
- ◆ 3/8 (水) 火災避難訓練を行いました。

SDGsの取り組み ～生ごみの削減～

昨今、よく目にするようになったSDGs。

金太郎の家でもSDGsの取り組みのひとつとして、生ごみの削減に挑戦しています。善玉菌の集合体である「EM」を活用し、ほかしをつくり、そのほかしを生ごみに振りかけることで堆肥が生成されます。そうやって出来上がった堆肥で金太郎畑の野菜を育てています。

まだまだはじまったばかりですが、生ごみの削減とおいしい野菜づくりを通して、SDGsに貢献していきたいです。



《金太郎便り なごみ川柳会作品》 R5・4月 兼題「田」「飲む」自由吟

田植えした土の匂いを晚酌に
御衣黄の川は静かに流れてる
生きた事うらまずに世を終わらしたし
乱世とは私の生きた道すべて
田が続く斐川平野の美しさ
自販機に星ぶ飲み物速うほど
テレビからビール飲みたいコマシヤル
昭和の夢よ巨人太陽卵焼き
桜散る前に感謝を告げておく
山のいのち海のいのちを食むいのち
ふるさとの荒れた田畑を振りかえる

長瀬 良子
見越 千工子
川上 京香
勝部 未未
金森 武夫
坂本 章江
原 明子
三島 道夫
嘉藤 敬
西 博美
松本 文子



たまねぎが順調に育っています。みなさんが丹精込めて作ったたまねぎ。販売の準備に大忙しです。早生たまねぎは完売、6月下旬より晩生たまねぎ販売予定です。よろしくお願いいたします。この冬春は、あすっこをたくさん収穫しました。茹でて和え物にしてもおいしい、炒めてもおいしい万能な野菜です。来年もたくさんできたらいいな♪



第14回 運営推進会議報告

令和5年4月12日、ご利用者様、ご家族様、地域住民様、有識者様にきていただき、デイサービス運営推進会議を開催しました。現在の利用状況、デイサービスの行事・活動報告、また食事と配食サービスについて報告しました。意見交換では日頃、ご利用者様やご家族様が感じていることをお話ししていただきました。特に食事については「手作りにこだわり、季節のものを取り入れていて良い」、「いつもどのようなものを食べているかよくわかった」等、あたたかいご意見をいただきました。一方で、食事介助の仕方や午睡の時間について意見をいただきました。いただいた意見を参考に、より良い金太郎の家となる様、職員一同取り組んで参りたいと思います。

第2回 麦の市開催 「スイーツはいかが？」

令和5年4月15日(土)、第2回麦の市を開催しました。当日はたくさんの方にご来場いただきありがとうございました。あいにくの雨模様でしたが、賑やかな1日となりました。

さて、今回は麦の市で大好評だった手作りスイーツをご紹介します！
まずは、ふわふわシフォンケーキ。クロモジとマーマレードの2種類を用意しました。クロモジシフォンは、食べるとほんのりクロモジの香りがします。マーマレードシフォンは甘酸っぱいまーマレードがアクセントになっておいしいです。
次に、さくさくクッキー。柿のおいしい時期に作り保存していたコンフィチュールを練りこみ焼き上げました。ティータイムのお供に最適です。
最後に、喫茶コーナーで販売したほっこりお汁粉。もちもち白玉と甘すぎないお汁粉は、少し肌寒いこの日にぴったりでした。

準備期間中は、利用者様・職員一丸となって商品を作り、ラッピングしました。焼きあがるたびに歓声が上がり、部屋中良いにおい、みんなが笑顔になりました。これから定番商品となるよう更に研究を重ねていきたいです。
次回の開催もお楽しみに！

